

No.109 事業名 但馬国分寺跡整備事業	24年度 予算額	60,962千円	新規 拡大 継続
-----------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

史跡但馬国分寺跡周辺地域は、奈良・平安時代に但馬国庁や国分尼寺などが置かれ、但馬地域の政治・経済・文化の中心地であったと目されることから、その歴史的価値が高く評価され、国史跡の指定がなされている。

この貴重な文化遺産を国民共有の財産として保存し、教育的活用や文化的環境創造（郷土愛を深める場）の活用に供する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

但馬国分寺跡の寺域 約 25,600 m²（推定）
 国史跡指定面積 13,457.60 m²
 公有財産取得面積 6,740.72 m²（36筆）

(2) 事業期間

平成2年～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

総事業費 1,139,000千円（国庫80% 県費20%の1/3）

3 24年度予算

(1) 予算額

60,962千円

(2) 事業内容

史跡整備委員会の開催
 公有財産購入・・・1筆
 物件移転補償・・・住宅1棟

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

史跡但馬国分寺跡保存管理計画・整備基本計画（H24.3月策定予定）

担当課名【文化振興課】（内線2774）

施策体系番号5-1-2

No.110	事業名	豊岡市民会館のリニューアルに向けた設計業務	24年度 予算額	19,000千円	新規 拡大 継続
--------	-----	-----------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

豊岡市民会館は昭和46年10月の開館以来40年が経過する中で、経年劣化による施設・設備の補修等を重ねながら使用してきている。

平成23年度から耐震診断・補強設計業務を進めており、あわせて施設の大規模なリニューアルを行うべくその設計を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

豊岡市民会館の耐震補強工事にあわせて、会館外壁の改修、会館棟及びホール棟のトイレ、給排水管・下水管、窓枠、冷暖房機器等の改修、会議室及び通路等の床面張替など、大規模なリニューアルに向けた実施設計業務。

(2) 事業期間

平成24年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 24年度予算

(1) 予算額

19,000千円

担当課名【文化振興課（市民会館）】（内線3320）

施策体系番号 5-1-2

No.111	事業名	伊藤清永美術館の自主事業	24年度 予算額	5,434 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	--------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

美術館がある環境の中で子ども達が芸術に触れ、感動し、また全国レベルの芸術展や美術館で楽しめる空間を創造するため、特別展などの展覧会を実施する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

①【かぐわしい薔薇の世界・ルドゥーテ展】（新規）

老若男女、ジャンルを問わず誰もが楽しめ、癒される独特の多色刷りで、きめ細やかな色彩の濃淡で花の美しさを引き立てる銅版画展。

（ピエール＝ジョゼフ・ルドゥーテ 「バラの画家」として知られている。）

②【白日会大型選抜展】

4年ごとに開催する写実絵画の技を誇る日本トップレベルの作家が集う展覧会。

③【KEIKO*萬桂展】（新規）

豊岡市出身の書家で、墨を基調とした独自のスタイルが国内外で注目を集めている作品展。また、夜間には、出石高校書道部等とのコラボレーション舞書パフォーマンスを実施。

④【第16回伊藤清永賞子ども絵画展】

子供のときから文化・芸術に触れ、感動する感性を育て、伊藤清永のこころと共に歩む絵画展。

(2) 事業期間

- | | | | | | |
|---|--------|------|--------|----------|---------------------|
| ① | 4月10日 | (火)～ | 5月19日 | (土) | 〔かぐわしい薔薇の世界・ルドゥーテ展〕 |
| ② | 5月26日 | (土)～ | 6月26日 | (火) (予定) | 〔白日会大型選抜展〕 |
| ③ | 9月8日 | (土)～ | 10月16日 | (火) (予定) | 〔KEIKO*萬桂展〕 |
| ④ | 10月20日 | (土)～ | 11月20日 | (火) (予定) | 〔第16回伊藤清永賞子ども絵画展〕 |

(3) 事業主体

豊岡市・豊岡市教育委員会

3 24年度予算

(1) 予算額

5,434 千円

<内訳>

- ①かぐわしい薔薇の世界・ルドゥーテ展 2,060 千円
- ②白日会大型選抜展 1,595 千円
- ③KEIKO*萬桂展 921 千円
- ④第16回伊藤清永賞子ども絵画展 858 千円

担当課名【文化振興課（伊藤清永美術館）】（内線 52-5456）

施策体系番号 5-1-2

No.112	事業名	日本女子ソフトボール1部 リーグ豊岡大会の開催	24年度 予算額	800 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	----------------------------	-------------	--------	----------------

1. 事業目的（趣旨）

全日本レベルの大会や大規模なスポーツイベントを誘致開催することにより、地域スポーツの振興を図るとともに、豊岡市の魅力を全国に発信することで、「大交流」の実現と地域活性化を図る。また、子どもたちがトップアスリートのプレーに間近で接することにより、感動やあこがれ、夢を育み、スポーツの楽しさを体感する。

<取り組み方針>

①地域スポーツの振興

- ・全国レベルの大会に接することにより市民に夢や感動を
- ・地域の特性を活かし、神鍋高原をソフトボールのメッカに

②豊岡市のPR

- ・「コウノトリ悠然と舞う ふるさと」を目指す市の取組みを全国に情報発信
- ・新たな豊岡ファンの創出と交流人口の拡大と地場産業、観光の振興

③まちづくり

- ・関係団体と連携し大会運営の協力
- ・地元応援などによる大会の盛り上げとてなし

④大会PR

- ・チラシの配布等による大会PRと観戦呼びかけ
- ・積極的なチケット販売の展開

2 24年度予算

(1) 予算額

800千円

(2) 事業内容

女子1部リーグ所属4チームにより1日2試合、計4試合を行う。

- ①大会名称 第45回日本女子ソフトボール1部リーグ第7節豊岡大会
- ②会場 兵庫県立但馬ドーム
- ③期日 平成24年9月8・9日（土・日）
- ④出場チーム シオノギ製薬、ルネサスエレクトロニクス高崎
豊田自動織機、Honda
- ⑤主催 (財)日本ソフトボール協会、日本女子ソフトボールリーグ機構
- ⑥主管 日本女子ソフトボール1部リーグ豊岡大会実行委員会

3 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- ①市内中高生を対象とした技術指導クリニックを開催予定
- ②平成22年度から、3年連続の大会誘致

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2794）

施策体系番号 5-1-3

No.113	事業名	住民総参加型チャレンジデー —2012の開催	24年度 予算額	700 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	---------------------------	-------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

運動・スポーツを通じて市民の一体感の醸成を図るとともに、運動・健康づくりに対する気運の高揚を図ることを目的に、平成24年度も引き続き（平成22年度から参加し3年目）取り組むものである。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

チャレンジデーとは、5月の最終水曜日に人口規模が同じ自治体・地域間で、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して体を動かした住民の「参加率」を競い合う。敗れた場合は対戦相手の自治体の旗を庁舎のメインホールに1週間掲揚する“まちの威信と名誉”をかけた、住民総参加型のスポーツイベントである。

昨年の学校・企業・公民館・スポーツクラブ等を中心とした取組みに加え、各地域での事業実施やとりまとめを依頼し、さらなる参加率の向上と各地域や職場などにおける「体を動かす習慣」の定着を目指す。

(2) 事業期間・場所

①事業期間 平成24年5月30日（水）午前0時から午後9時
参加率を当日に集計・報告し、午後11時頃には対戦結果が発表される

②開催場所 市内全域

(3) 事業主体

豊岡市チャレンジデー実行委員会

3 24年度予算

(1) 予算額

700千円（笹川スポーツ財団事業助成金 補助率80%以内 : 約560千円）

(2) 内 容

- ①校区対抗チャレンジデーへの参加団体の拡大。
- ②各地域や団体での自主的な取組みの拡大。
- ③PRの充実による認知度の向上。

4 その他参考事項

（昨年の対戦結果）

	人 口	参加者数	参加率
豊岡市	88,828人	49,278人	55.5%
愛知県碧南市	73,128人	19,856人	27.2%

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2795）

施策体系番号 5-1-3

No.114 事業名 スポーツ振興基本計画の策定	24年度 予算額	753 千円	新規 拡大 継続
---------------------------------	-------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

スポーツ基本法第10条において、「市町村の教育委員会は、スポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画を定めるよう努めるものとする。」と規定されている。

市民一人ひとりが、体力や年齢、技術、目的に応じて、「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツに親しみ、楽しむことができる環境の充実により、日々の人生を楽しみ、お互いを支えあうまちづくりを実現するため、これからのスポーツ施策を推進するにあたっての基本理念や基本方針、基本的な取り組みなどの方向性を示した「豊岡市スポーツ振興基本計画」を策定する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ① 専門部策定検討委員会の開催（23～24年度）
- ② 策定検討委員会の開催（23～24年度）
- ③ 市民説明会の開催（24年度）
- ④ パブリックコメントの実施（24年度）
- ⑤ 計画書、計画書（概要版）の印刷及び概要版の全戸配布（24年度）

(2) 事業期間

平成23年4月～平成24年9月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,960千円

3 24年度予算

(1) 予算額

753千円

(2) 内 容

- ① 専門部策定検討委員会の開催
- ② 策定検討委員会の開催
- ③ 市民説明会の開催
- ④ パブリックコメントの実施
- ⑤ 計画書、計画書（概要版）の印刷及び概要版の全戸配布

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2794）

施策体系番号 5-1-3

No.115 事業名 ボートイベントの開催	24年度 予算額	7,215 千円	新規 拡大 継続
------------------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

（社）日本ボート協会主催の全国大会等を開催するためには、B級以上の公認コースであることが必要である。円山川城崎漕艇場の認定期間は、平成24年6月19日までのため、改めて更新を行う。

また、この円山川城崎漕艇場を活用し、全国から選手を迎え、大交流を図るべく全国規模のボート大会を開催する。

2 全体の事業内容

(1) 事業内容

- ①日本ボート協会B級公認コースの認定更新
- ②第21回全国中学新人競漕大会の開催
- ③第21回全国市町村交流レガッタ豊岡大会の開催

(2) 事業期間

平成24年度

(3) 事業主体

- ①豊岡市
- ②第21回全国中学新人競漕大会実行委員会
- ③第21回全国市町村交流レガッタ豊岡大会実行委員会

3 24年度予算

(1) 予算額

7,215 千円

(2) 事業内容

- ①日本ボート協会B級公認コース認定更新
- ②第21回全国中学新人競漕大会の開催
 日程 9月15日（土）～16日（日）（予定）
 参加者 全国の中学1、2年生 約230人
 種目 シングルスカル、ダブルスカル、舵手付クオドルプル 1,000m

- ③第21回全国市町村交流レガッタ豊岡大会
 日程 9月29日（土）～30日（日）（予定）
 参加者 全国ボート場所在市町村協議会加盟市町村代表クルー 約800人
 種目 ナックルフォア500m

※全国ボート場所在市町村協議会・・・ボート場を有する市町村で組織し、秋田県大潟村から鹿児島県薩摩川内市まで29市町村が加盟

担当課名【スポーツ振興課】（内線2797）

施策体系番号 5-1-3

No.116 事業名 城崎大会議館の改修	24年度 予算額	7,700 千円	新規 拡大 継続
----------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

兵庫県の第2次行革プランの一環として、平成24年4月に城崎大会議館が兵庫県から豊岡市へ移譲されるため、施設の維持管理経費の軽減を図るべき設備の改修を行う。

2 24年度予算

(1) 予算額

7,700千円（移譲交付金 10/10）

(2) 事業内容

施設の移譲に伴い、(財)兵庫県勤労福祉協会が管理運営している宿泊部分が廃止されるため、客室、ロビーの共用空調設備の代わりにロビー専用の新たな空調設備を設置するとともに、不要になる従前の暖房用燃料の重油タンク設備を撤去するため、改修費を計上する。

- ・ロビー専用空調設備取付工事
- ・暖房用重油タンク撤去工事
- ・工事設計監理業務委託

3 その他参考事項

(1) 移譲後の城崎大会議館の利活用

平成24年度に城崎温泉アートセンター化構想を策定するが、当面、宿泊施設を廃止し、従前どおりのホール、会議室の貸し館業務を行う。

よって、今回の改修は、維持管理経費の軽減を主とした必要最小限の改修に止める。

(参照 No.98 城崎温泉アートセンター化構想の策定)

(2) 県からの移譲交付金

施設の移譲に当たり、移譲交付金 45,611千円が交付される。改修に必要な7,700千円を差し引いた37,911千円については、一旦、財政調整基金に積立を行う。

担当課名【城崎総合支所地域振興課】（内線 5001）

施策体系番号 3-1-2

No.117 事業名 新神鍋高原温泉施設の整備	24年度 予算額	12,300 千円	新規 拡大 継続
-------------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

神鍋高原の温泉施設である、かんなべ湯の森「ゆとろぎ」の老朽化により、現施設を撤去し、道の駅「神鍋高原」と隣接した場所に、一体的に管理ができる温泉施設として整備する。

今回整備する温泉は、裸専用のお風呂として整備する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ①温泉施設の敷地面積 約 3,000 m²
- ②温泉施設の建物面積 650 m²～700 m²
- ③浴槽の大きさ 室内風呂 20 m² 2 箇所と屋外風呂 10 m² 2 箇所（予定）

(2) 事業期間

平成 23 年度～平成 25 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

450,000 千円

3 24 年度予算

(1) 予算額

12,300 千円

(2) 事業内容

- ①実施設計書の作成
- ②土質調査の実施

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

整備工事は、平成 25 年度に実施予定

担当課名【日高総合支所 地域振興課】（内線 5402）

施策体系番号 3-1-2

No.118 事業名 出石永楽館歌舞伎の開催	24年度 予算額	44,902 千円	新規 拡大 継続
------------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

出石永楽館は、近畿地方では最古の芝居小屋として平成20年7月に復活した。この復元工事の完了に伴い、柿落しとして歌舞伎公演を開催したところ好評であったことから、市民に伝統芸能とふれあっていただく機会として開催を継続している。豊岡市の文化面での活性化と地域経済の振興を図るため本年も永楽館大歌舞伎を開催する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ・ 約110年前（明治34年）に建てられた永楽館は上方歌舞伎の芝居小屋の建築様式を今に伝えている。これを踏まえ、例年、上方歌舞伎の演目を中心として構成し、若手俳優が新しい役に挑戦する企画が評判となっている。
- ・ 出石城下町に眠っていたこの芝居小屋の復興は、20年以上に及ぶ地域住民の保存運動が起点となっている。この経緯から、客席案内のお茶子や入り口でのチケットもぎりなど、多くの地元ボランティアが運営に参加している。
- ・ 公演前日には人力車に乗った幹部俳優が出石城下町をパレードする「お練り」を実施する。また、この「お練り」は商工会青年部が手作りしたお神輿にて先導して盛り上げる。

(2) 事業期間

平成24年秋（11月頃）の5日間
（平成20年より開催、本年度で5回目となる。）

(3) 事業主体

豊岡市・永楽館大歌舞伎実行委員会

3 24年度予算

(1) 予算額

44,902 千円

(2) 事業内容

- ・ 1日2公演、計10公演を予定
- ・ 観劇料 10,000円（全席指定） 総入場目標数 3,200人
- ・ 公演前日に幹部俳優によるお練り（城下町パレード）の予定

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- ・ 役者・演目等は7月中に決定予定

担当課名【出石総合支所 地域振興課】（内線5607）

施策体系番号 5-1-2